

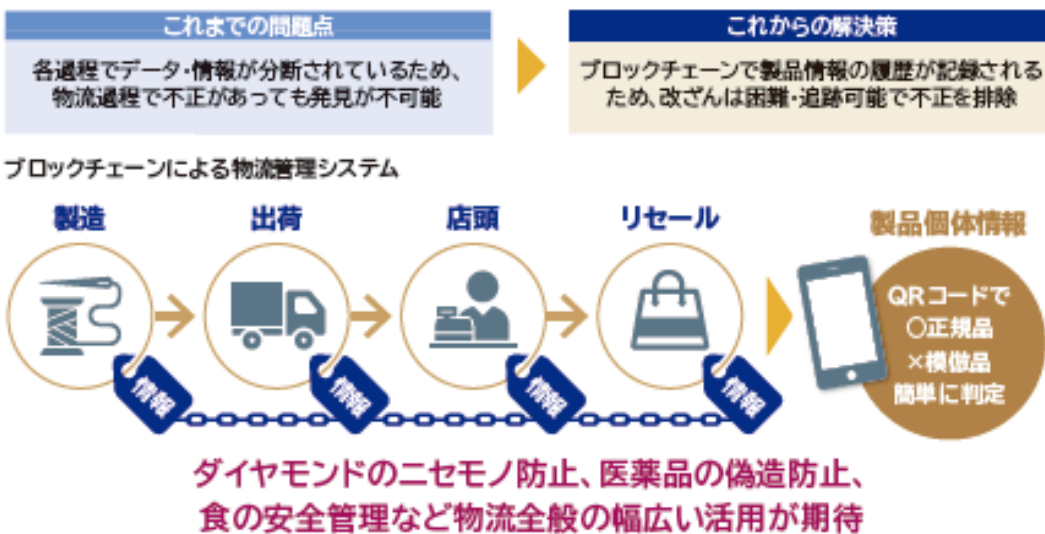
ブロックチェーン通信

Vol.5 ブロックチェーンの活用事例②

■ ブロックチェーンの事例②：物流

- ブロックチェーン技術を物流に活用することで、生産者から物流を介して消費者に届くまでの履歴を、中間業者や消費者が追跡する事ができるようになります。
- ブロックチェーン技術により残された履歴は改ざんができないため、残された履歴は非常に信頼性の高いデータとなります。
- そのため、ブロックチェーン技術を活用すると、「本物」であることをデジタル上で証明できるようになり、ブランド品などの模造品や盗品の流通を防ぐことが期待されています。
- また、「本物」であることを保証する役割を果たしていた仲介者が不要になるため、コスト削減にもなると言われています。

■ ブロックチェーンで模倣品を排除する仕組み ～ニセモノがなくなる！～



出所：各種資料を基に当社にて作成。※上記はイメージであり、実際とは異なる場合もあります。

【当資料のお取扱いにおけるご注意】本書は、情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。また、公表されたデータ等に基づいて作成されたものですが、過去から将来にわたって、その正確性、完全性を保証するものではありません。本書に記載されたデータや記述等は過去の事実や実績を示したものであり、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。本書で詳述した分析は、一定の仮定に基づくものであり、その結果の確実性を表明するものではありません。分析の際の仮定は変更されることもあり、それに伴い当初の分析の結果と重要な差異が生じる可能性もあります。市場の見通しに関するコメントは、本書作成時における当社の見方を反映したものであり、将来の時点において予告なく変更される可能性があります。本書について事前の許可なく複製、引用、転載、転送を行うことを禁じます。

インベスコ・アセット・マネジメント

商号等：インベスコ・アセット・マネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第306号
 加入協会：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

お問い合わせ先：お問い合わせダイヤル 03-6447-3100
 受付：営業日の午前9時から午後5時まで
 ホームページ <http://www.invesco.co.jp/>